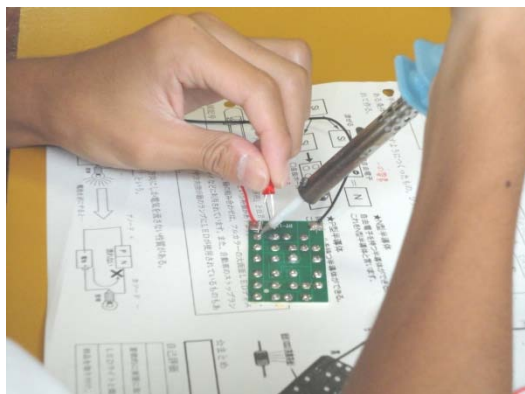


# 校長だより

福津市立福間東中学校  
校長 猪股 清貴  
平成 27 年 7 月 7 日 No19

## 実践的・体験的な学習活動



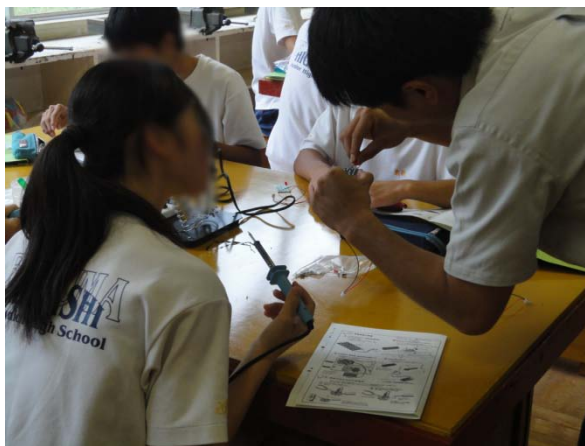
**技術分野はモノづくりなどの実習や観察・実験、調査等を通して学習するという特徴があります。** 前回も 3 年生の素晴らしい授業風景を紹介しましたが、今日もまた真剣勝負の 50 分でした。

下の写真は 1 年生の家庭科の授業風景です。15 分間で三種類のボタンをぬい付け



の観点は「丈夫であるか」「見栄えはよいか」の 2 点です。15 分たった後に「あ〜っ」というため息がいろんなところから聞こえてきたのが印象的でした。きっと「三つの課題が全部できなかった」「もうちょっと時間がほしかった」「思った以上に難しかった」「もう 15 分たったの」というため息だったのではないのでしょうか。1 年生も負けていません。真剣に課題に向かう姿は本当に美しいと思います。

左の写真は 3 年生の技術科の授業風景です。はんだごてを使って発光ダイオードの実験をするための基盤を作っているところです。生徒は真剣そのものです。モデルを見ながら慎重にはんだ付けが行われています。そのたびに小さな煙が立ち上ります。教室には時々先生の「髪の毛に気をつけなさい！」という注意が聞こえるだけです。分からないところは先生が直接指導を行います。



るという課題に取り組んでいます。この教室も誰ひとり声を発する人はいません。シーンとした緊張感が教室を包んでいます。**家庭分野は衣食住などに関する実習や調査等の実践的・体験的な学習活動を通して具体的に学習するという特徴があります。** ボタンをつけ終わった後、お互いに出来栄を評価し合うのですが当然評価

